

◆ 確認問題 ◆

→p.14

- 1 (1) 一人っ子政策 (2) 漢族  
(3) 遊牧 (4) BRICS  
(5) 経済特区 (6) 朝鮮民主主義人民共和国  
(7) アジアNIES
- 2 (1) ソ連〔ソビエト連邦〕  
(2) レアメタル〔希少金属〕
- 3 (1) 季節風〔モンスーン〕 (2) 華人  
(3) プランテーション  
(4) ASEAN (5) 仏教 (6) 多民族国家
- 4 (1) ヒンドゥー教 (2) 綿花  
(3) 情報通信技術〔ICT〕産業
- 5 (1) イスラム教 (2) 石油〔原油〕  
(3) OPEC

◆ ビジュアルチェック ◆

→p.15

- 1 A 38 B ペキン〔北京〕  
C シャンハイ〔上海〕 D ヒマラヤ  
E 三角州  
F アジアNIES〔アジア新興工業経済地域〕  
G ガンジス H 情報通信技術〔ICT〕  
I ペルシア J イスラム K 小麦  
L 米 M 石油〔原油〕
- 2 A 畑 B 稲〔米〕
- 3 A 中国 B タイ
- 4 A インドネシア B インド
- 5 A 鉱産資源 B 農産物 C 工業

◆ 練習問題 ◆

→p.16 ~ p.17

- 1 (1) イ (2) ウ (3) A黄河 B長江  
(4) チベット  
(5) ①漢 ②ウイグル ③チベット  
(6) ①小麦 ②米 ③遊牧〔放牧・牧畜〕  
(7) 経済特区  
(8) (例) 沿岸部に比べて、内陸部は1人あたりのGDPが少ない。
- 2 (1) 38 (2) ウ  
(3) Aエ Bア
- 3 (1) 夏 (2) ①仏教 ②イ (3) ア, エ  
(4) (例) 労働者を低い賃金で雇うことができる

から。

- 4 (1) ①ウ ②ア (2) Aウ Bエ  
(3) イ (4) ア (5) イ, ウ  
(6) (例) インドとアメリカ合衆国の時差が約12時間であるから。

解説

- 1 (2) 北緯40度の緯線は、日本の秋田市付近を通る。  
(3) 黄河や長江流域では、古代文明がおこった。  
(5) 中国は、漢族と50以上の少数民族がくらす多民族国家である。  
(6) ③西部の内陸部は乾燥していて水が得にくい  
ため、羊や牛などの遊牧がさかんである。  
(8) 地図2では、色の濃い省ほど住民1人あたりのGDPが多く、経済発展している。経済格差とは経済発展の差であり、内陸部の省の多くが沿岸部よりも1人あたりのGDPが少ない。その点を「沿岸部」、「内陸部」の語句を使って書く。
- 2 (3) イは中国、ウは東南アジアの国々。
- 3 (1) 季節風（モンスーン）は、大陸東岸に吹く、季節によって風向きが逆になる風。海洋から大陸へ向かって吹いているので、夏の季節風と判断できる。冬は大陸から海洋へ向かって吹く。  
(3) ア…1980年の輸出品のうち、原油が鉱産資源、農産物は天然ゴムとパーム油である。以上の割合を合計すると49.1%となるので、正しい。イ…4位の液化天然ガスは鉱産資源なので、誤り。ウ…4位の機械類は工業製品なので、誤り。エ…機械類は工業製品で、それだけでも41.0%になるので、3分の1をこえている。  
(4) 「労働者」の語句を必ず用いること。理由を答えるので、文末は「～から。」「～ため。」などとする。「労働者の賃金が低い」ということが書けていればよい。
- 4 (1) ①は熱帯の気候で、インド洋から吹く季節風（モンスーン）の影響で雨季が見られる。②は1年を通して雨が少ない乾燥帯。  
(2) A国のサウジアラビアではイスラム教、B国のインドではヒンドゥー教の信者が多い。  
(4) Yには、世界的な茶の産地のアッサムがある。  
(5) インドでは、理数系の教育がさかんで、準公用語である英語を話せる人が多い。  
(6) 理由を答えるので、文末は「～から。」「～ため。」などとする。アメリカ合衆国とインドの位置関係に着目し、「時差が約12時間である」とか「昼夜が逆転している」ことが書けていればよい。経線から見て、インドがアメリカ合衆国の反対側にあることがわかる。